

山岳、柔道、ボクシング部

北信越高校総体

6月19~21日 出場!



Technical News Paper

発行

新聞部

発行日

6月19日

団体三位 山岳部

六月五日(金)から行われた春年総体。この日のためにとの運動部も一生懸命に練習を重ね、今大会で最大に力を発揮した。その結果、団体の部では山岳部が、個人の部では、ボクシング部、柔道部が北信越大会へと駒を進めた。



記念撮影、阿嬭に水峰先生と横道先生

山岳部のキャプテン村中さん(三年)に春年総体について話を伺うと、「悔いの残る大会だった。あと少しでインターハイに出場できたのに

……。」とインターハイ出場を逃したことを残念そうに語ってくれた。三位の本校と二位の敦賀高校との差は、本当に近差だったという。

六月十九日(金)~二十一日(日)に新潟県三条市で北信越大会が行われる。大会に向けての抱負を聞くと、「優勝目指して頑張ります」と熱く答えてくれた。大雨が降り、一歩間違えると落下しそうな下山を経験するなど、厳しい練習をこなしてきた山岳部。北信越大会では、悔いが残らないよう、全力を出し切って頑張ってもらいたい。

ボクシング部 3年 2年 玉村諒さん 池田拓麻さん



堂々と戦う玉村選手(右)

ボクシング部の二名も北信

越大会に出場する。大会について話を聞いたところ、「ストリートパンチはガードできたものの、他のパンチはガードすることができなかった。」と実際に体を動かして試合の様子を説明してくれた。基本的な練習から応用、技術的な練習を十分に積み大会に挑んだ玉村さん。「ここまで来たらインターハイを目指したい」と奮気込みを語ってくれた。生徒へのメッセージを聞くと「精一杯頑張ってくるので、皆さん応援よろしくおねがいします」と答えた。

柔道部 3年 2年 勇拓希さん 勇将喜さん

春年大会を振り返って、北信越出場を果たした二人に感想を聞いた。「二人一人強かったが、頑張ることができた。」と言葉に詰まる姿も見られた。しかし、北信越大会の出場が決まった時は、普段の辛い練習も気にならないくらい、大変嬉しかったと笑顔で答えて



試合に奮闘する勇将手(上)

くれた。北信越大会への奮気込みを聞くと「全力を尽くす。最低でも一勝する。頑張って優勝したい」と答えた。皆さんも是非、応援してほしい。